

一連の台風被害が「激甚」指定に

8月中旬から台風7号、11号、9号、10号、13号が相次いで北海道を襲い道路、河川、住宅をはじめ農業にも大きな被害が出ました。地元議員や国会議員らと共に被害が甚大な南富良野町、清水町、新得町などを現地調査。知事宛に緊急申し入れを行い、9月16日には一連の台風被害が激甚災害指定になりました。



知事宛に緊急申し入れ

被害対応で緊急申し入れ（9月2日）

被災者から直接聞いた要望を受け、北海道議会公明党として知事宛てに「大雨被害に関する緊急申し入れ」を行いました。(1) 国、道、市町村など関係機関が連携しライフラインの早急な復旧に努める(2) 農林水産業などへの経営支援に万全を期す(3) 国に対して激甚災害の早期指定を働き掛けるなどの対応を求めました。

石井国交大臣の視察に同行（9月3日）

清水、新得、南富良野の3町を訪れ大雨による被災状況を視察した石井啓一国土交通大臣に同行しました。南富良野町では空知川の堤防決壊で広範囲の浸水被害が出た幾寅地区で護岸復旧工事の様子を視察。清水町ではペケレベツ川が氾濫し家屋や橋が流出した現場で、新得町では線路下の橋が流されたJR根室線の現場でそれぞれ説明を受けました。



JR根室線の被災現場で説明を受ける



被災農家の状況を調査

矢倉農水政務官に同行（9月8日）

矢倉克夫農林水産大臣政務官（公明党）とともに旭川市や南富良野町など2市3町を回り相次ぐ台風による農業被害の現状を調査しました。南富良野町では、浸水被害に遭ったニンジンの選果施設や農地を視察、中富良野町では、タマネギ畑が水につかった農家から話を聞きました。

山口代表に同行（9月11日）

公明党の山口那津男代表に同行し、南富良野町を現地視察、空知川の護岸の復旧工事の状況や、農地が流された幾寅山畔地区の鳥羽光生さんの農場を視察しました。山口代表は「担い手の皆さんが夢を持てるような復旧・復興を目指し全力で支援したい」と話しました。

利尻島で被害調査（9月14日）

利尻島を襲った豪雨による土砂災害を調査しました。流出した土砂が堆積した覆道や河川の砂防など7カ所を視察し、田村祥三利尻富士町長、保野洋一利尻町長らから早急な土砂の除去などの要望を受けました。



土砂が堆積した川の砂防を調査